

2018年3月15日(木)、中央大学高等学校1年生を代表した皆さんと先生が、真砂中央図書館を訪れ、文京区の図書館に置いていただくしおりを寄贈しました。しおりは、福祉学習の一環として視覚障がい者への理解と点字・触図の基礎を学び、作成したものです。



授業で作ったしおりを手に。  
みんなの思いが届くといいですね。



本を読む楽しみが  
増えそうです。



★ 自由な発想で、見て楽しい触図の貼り込みをした色とりどりのしおり。 ★